

仁賀保分館

おすすめコーナー「心のビタミンコーナー」



ちょっとお疲れ気味のあなたへ
やさしい言葉や心に響く言葉、パンチの
きいた言葉が待っています。
心にビタミンをどうぞ。

開館時間 午前10時～午後6時
休館日 毎週月曜日、年末年始
(12月29日～1月3日)

おすすめ本

「月神」 葉室 麟著 角川春樹事務所出版
激動の明治維新の中で国を思い、信念をかけて戦った武士たちを描く。感動の書き下ろし時代長編小説。

「ぼくの最高の日」 はらだみずき著 実業之日本社
「あの日があったらから、今を歩んでいける」
困難な日々を送るすべての人に届けたい心にしみるあたたかな物語。

「緑衣の女」アーナルデュル・インドリダソン著 東京創元社
世界中が戦慄し、そして泣いた。究極の北欧ミステリー。CWAゴールドダガー賞、ガラスの鍵賞同時受賞作。

象潟分館

おすすめコーナー
「大活字本を読んでみよう！」

大きな字で人気作家の作品を読んでみませんか？ 下記のように、大活字本は通常の本より大きな字で印刷された本です。

大活字本	通常の本
むやの朝 この朝も	朝もやのむ こうに馬蹄 の音がきこ えた。 五騎か六騎 か、こちら に向かつて

開館時間 午前10時～午後6時
休館日 毎週月曜日、年末年始
(12月29日～1月3日)

おすすめ本

「セシューズ・ハイ議員探偵・漆原翔太郎」
天祢 涼著 講談社
バカか？天才か？弁舌巧みで爽やかな世襲議員とお堅いサムライ秘書が難事件に挑む。政治が絡んだミステリーだけど重くない！

「かんたん！かわいい！みんなのミニがまぐち」
石井 寛子著 パッチワーク通信社
今、大注目のカワイイがまぐちの本。コインケースやアクセサリケースとしても便利な小さいがまぐちが100点！

「歩く、昇る、伸ばすからだ若返り法」
木庭 新治著 角川マガジンス
「もう遅すぎる」って思っていないですか？
70歳からでも80歳からでも、体は若返る！
1日15分の運動で体の中から若返りましょう！

図書館に行こう！

～心ゆたかに 生涯読書～

本を読むことで新しい知識を得るのはもちろんのことですが、読書には、人の心を豊かにし、心の健康に役立ち、頭の体操になることで「本を読むと若くなる」ともいわれます。市内には3施設「図書館こびあ」「仁賀保分館」「象潟分館」があります。図書館を利用して、これからの長い夜、本に親しみ読書を楽しんでみてはいかがでしょうか。

こびあ

おすすめコーナー「各賞受賞作品」



芥川賞、直木賞のような文学賞の代表的な作品から今話題の本屋大賞の作品などいろいろなジャンルの本があります。
お気に入りの本を秋の夜長にどうぞ。

開館時間 午前10時～午後6時
休館日 毎週水曜日、年末年始
(12月29日～1月3日)

おすすめ本

「舟を編む」 三浦しをん著 光文社
言葉への敬意、不完全な人間たちへの愛おしさを謳い上げる。2012年本屋大賞作品。

「がまんしなくていい」
鎌田 実著 集英社
同じ境遇にあっても、幸福感を感じる人と不幸のオーラを出している人がいる。その違いは体内ホルモンの分泌量。ホルモンの秘密を解き明かし、気持ちも体調も変わってくる生き方を紹介する。にかほ市文化講演会講師作品。

「脳が若返る！健康あやとり」
ヒモ1本で、家族みんなが幸せに！あやとりは手軽にできる脳トレーニング。ほうき、富士山、二段ばしごなどのひとりあやとりから連続あやとり、みんなでできるあやとりなどあやとりの手順を写真で紹介。

上手に借りよう！

◆本の貸出
本を借りる場合は、利用者カードが必要です。カードは0歳から利用可能です。

◆貸出冊数・期間
本・雑誌は市内の図書館・分館で合わせて10冊まで借りることができます。貸出期間は本が2週間、雑誌・コミックは1週間です。

◆返却方法
本・雑誌は開館時間内であれば市内どの図書館・分館でも返却できます。

◆本の探し方
図書館・分館にあるパソコンで簡単に検索できます。また、自宅のパソコンでかほ市HP蔵書検索でも検索できます。

◆朗読ボランティア
『朗読ボランティアいずみ』
日時 毎月第4土曜日
午前10時～11時
会場 象潟分館絵本の部屋

問合先
図書館こびあ ☎32・4100
仁賀保分館 ☎35・4711
象潟分館 ☎43・2229